２０２２年度 環境保全活動実施報告

【関西地区】

(1)実施日	2022 年 6 月 5 日(日)
(2)実施場所	熊野古道三軒茶屋跡付近（和歌山県田辺市本宮町）
(3)参加者	9 名＋（事務局）2 名 ＝ 計 11 名
(4)協力	和歌山県観光振興課・和歌山県世界遺産センター
(5)活動内容	例年開催の熊野古道道普請を実施。本年が実質９回目。 和歌山県職員の方々の指導の下、土（１トン）を置き場から土嚢に詰めて運び、人の通行や自然現象等により土が減ったところを埋めて固める作業を行った。 （土が減った箇所へ運ぶ） 世界遺産故機械を使う作業ができず、土を運ぶのも固めるのもすべて人力に頼らざるを得ないため、昔からボランティア作業で行われているもの。 （土を固める作業）
(6)スケジュール	6 月 4 日(土)　大阪難波（9：00）－バス→秋津野ガルテン(昼食)→日置川（カヌー体験　13：30～16：00）→湯の峯荘（17：30　泊） 6 月 5 日(日)　湯の峯荘（8：30）－バス→熊野古道（平岩口 9：00～三軒茶屋跡（道普請作業）～軽登山～熊野本宮大社 11：30）→わたらせ温泉（入浴・昼食）→大阪難波・梅田（17：00）
(7)参加者の感想	・昨年度は緊急事態宣言下で催行中止、一昨年度は前日の悪天候のため作業できず、ということで事実上３年ぶりの道普請となり、例年参加している中では待ち望んだという声も聞かれた。 ・体力的にはかなりハードなものではあるが、日頃経験できない作業であり、また人力のボランティアに頼る作業に携わることで、世界遺産に対する認識を新たにするとともに、他の箇所と比べて見違えるようにきれいになった作業箇所に達成感も感じられたようである。 ・参加者からは引き続きの開催と、参加を望む声も多い。
(8)その他情報	来年度は１０回目となるため、実施すると和歌山県から表彰される旨聞いている。参加者増加のため一部アトラクション的な企画を含めていたが、来年度は趣旨に沿った内容を充実させるべく検討して実施したいと考えている。